

浜松景気ウォッチャー調査の結果について

2025 年 4 月期調査結果（2025 年 6 月発表分）

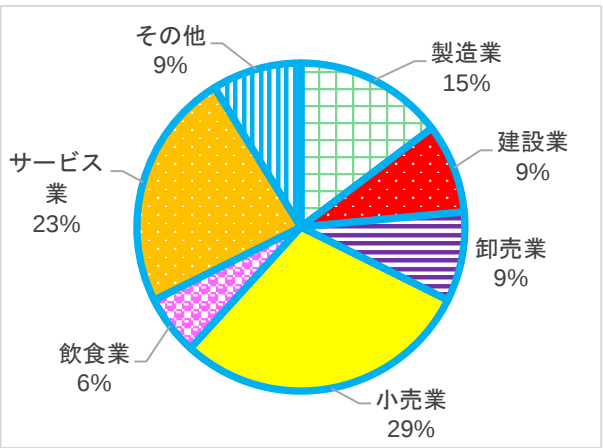
浜松商工会議所

調査趣旨

浜松商工会議所では、浜松地域の業況と業界動向、地域における問題点を把握するため、2024 年度景気ウォッチャー調査員（64 名）を対象に、WEB アンケート調査を行いました。

回答者数は 34 名（回答率は 53.1%）

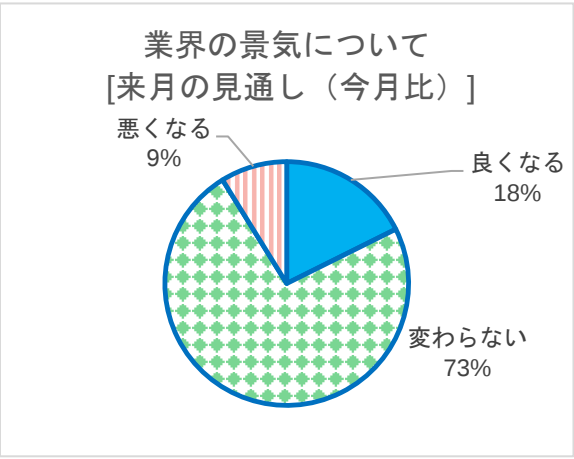
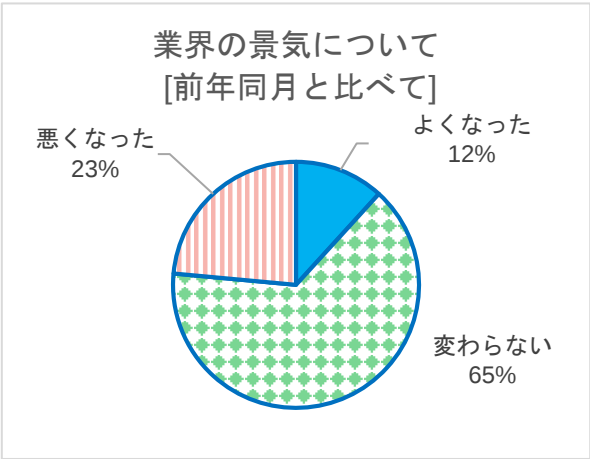
業種	回答者数	構成比
製造業	5	14.7%
建設業	3	8.8%
卸売業	3	8.8%
小売業	10	29.4%
飲食業	2	5.9%
サービス業	8	23.5%
その他	3	8.8%
計	34	100%



調査結果のポイント

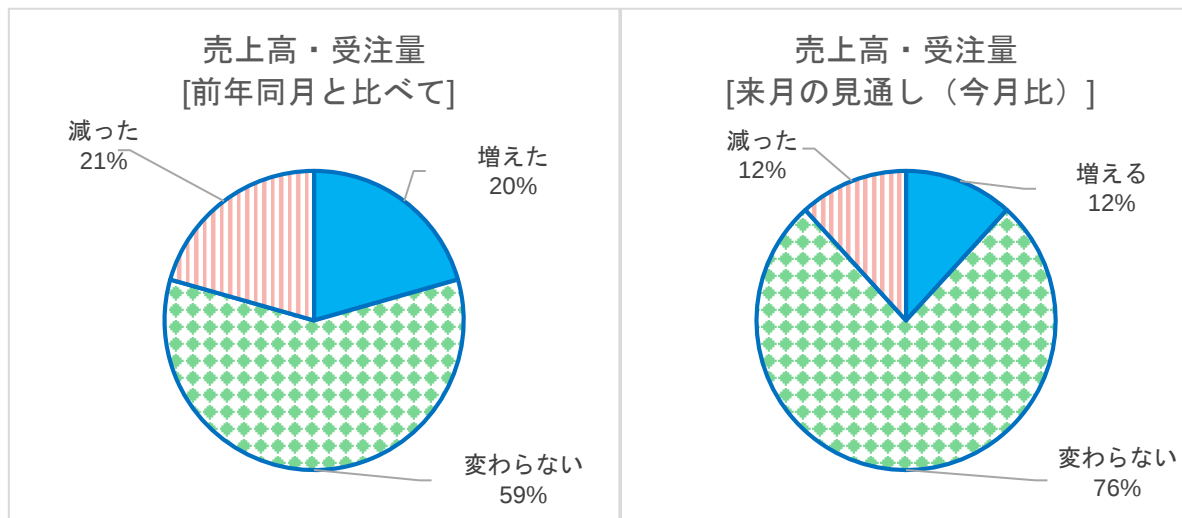
< 景況 >

- ・ 2025 年 4 月の業界の景況について、前年同期と比較して、「よくなった」が 11.8%、「変わらない」が 64.7%、「悪くなった」が 23.5%となりました。
- ・ 2025 年 5 月以降の見通しについて、前月と比較して、「よくなる」が 17.6%、「変わらない」が 73.5%、「悪くなる」が 8.8%となりました。



<売上高・受注>

- ・2025 年 4 月の売上高・受注に関して、前年同期と比較して「増えた」が 20.6%、「変わらない」が 58.8%、「減った」が 20.6%となりました。
- ・2025 年 5 月以降の見通しについて、前月と比較して、「増える」が 11.8%、「変わらない」が 76.5%、「減る」が 11.8%となりました。



【景気動向 DI（毎月版）】

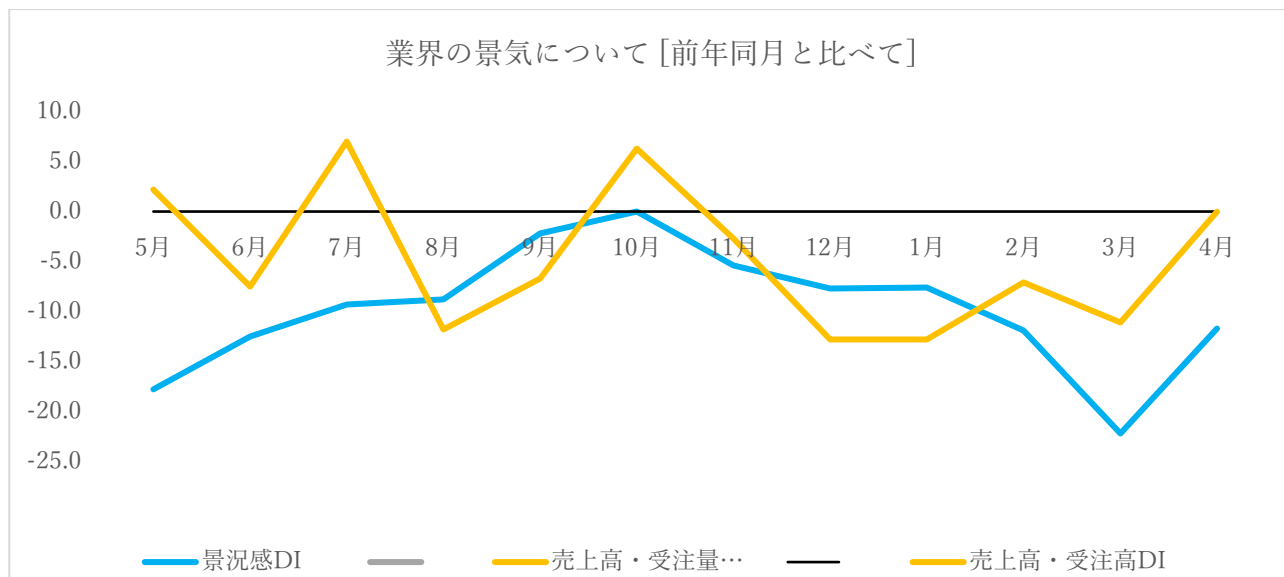
<概要>

景気ウォッチャー調査員 64 名を対象に、前年同月比・来月の見通しの業況判断、売上高・受注高の DI 値※を、毎月ごとに算出する景気動向調査です。

※DI（ティフュージョン・インデックス）…前年同月比または前期比で「よくなった（よくなる）」と「悪くなった（悪くなる）」と回答した企業比率を引いた数値。

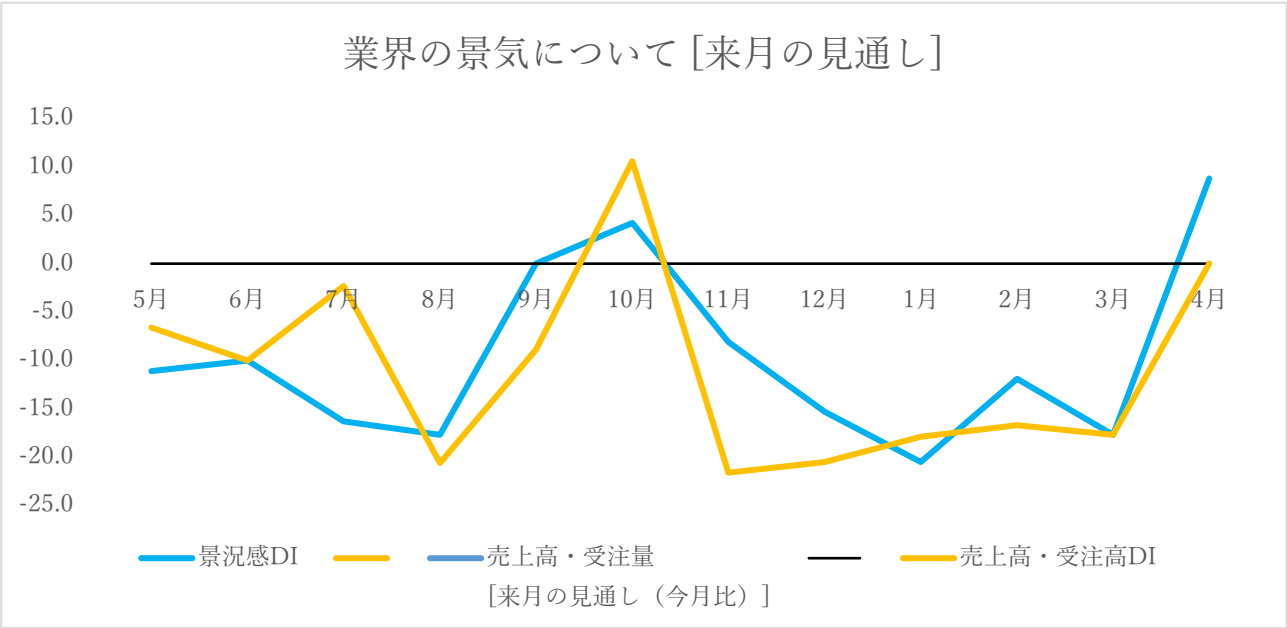
⇒0 より上ならば「よくなった（よくなる）」と回答した人が「悪くなった（悪くなる）」と回答した人が多いことを意味します。

2024 年 4 月からの景況感と売上高・受注高（前年同月比）は下記の通りです。



業界の景気について [前年同月と比べて]												
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
景況感DI	-17.8	-12.5	-9.3	-8.8	-2.2	0.0	-5.4	-7.7	-7.6	-11.9	-22.2	-11.7
売上高・受注量 [前年同月と比べて]												
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
売上高・受注高DI	2.2	-7.5	7.0	-11.8	-6.7	6.3	-2.7	-12.8	-12.8	-7.1	-11.1	0.0

2024 年 4 月からの景況感と売上高・受注高（来月の見通し）は下記の通りです。



業界の景気について [来月の見通し(今月比)]												
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
景況感DI	-11.1	-10.0	-16.3	-17.7	0.0	4.2	-8.1	-15.3	-20.5	-11.9	-17.7	8.8
売上高・受注量 [来月の見通し(今月比)]												
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
売上高・受注高DI	-6.6	-10.0	-2.3	-20.6	-8.9	10.6	-21.6	-20.5	-17.9	-16.7	-17.7	0.0

【調査対象者のコメント】

業種区分	業界動向や地域に関する困りごと
税理士	事務用機器販売で大手に価格と営業で太刀打ちできず苦戦。
祭用品(小)	作り手、働き手が高齢化して物が作れない。
警備業	万博会場内での警備員の土下座のSNS報道、その理由の真相はわからないもののハラスメントにならないため、ハラスメントへの対応、従来の養育だけでなく様々な教育が必要となっている。
税理士	トランプ政権・米価高騰のニュースの中で、元請顧客等のイメージが分からないという人もいた。
楽器(製)	かなり人は動いているようだが、他地域に比べると浜松に来る人はまだ少ない印象。
経営コンサルタント	製造業で人材不足が顕著になっている
ディスプレイ業	どうしても月によって落ち込む（仕事が薄い）4月の年度初めは特に。
家庭電化製品(販)	家電メーカーの商品作りが、変わって来ました。白物家電は、コンパクト化。AV商品は、選択と集中で少品種です。
事業協同組合(石油)	4月のガソリン販売数量は、前年に比べ減少した。主要因は補助金縮小により販売単価が高止まりしたことによる。政府による補助は5月に定額引き下げ措置に移行し当面継続されるが、旧暫定税率廃止等の動向も含め今後が懸念される。また、トランプ米政権による関税措置などの経済政策が及ぼす影響も危惧される。
事業協同組合(機械)	自動車関連機械金属産業の先行き不透明感がある

事業協同組合(鉄)	四輪の受注増加が見込めつつも世界情勢が不穏状態で様子見姿勢である。
梱包資材(卸)	賃上げの影響による値上　メーカーにて賃上げの為の値上げが行われているが、メーカーごとに対応が異なる為、卸売り業としては価格転嫁が難しく対応に頭を抱えている。
建築設計業	建設業界は、年度初めの4月は官公庁の発注準備が済んだ後の発注になるため、設計・工事共に比較的受注量が薄い時期になります。
業種区分	①物価高騰・円安の影響 ②人手不足・人材確保の動向 ③デジタル化・業務の効率化に向けた取組み ④海外市場の動向と輸出入環境の変化 ⑤その他
楽器(製)	①物価高騰の影響は未だに大きく、仕入の額を販売単価にそのまま反映しづらく大変
鑄材(卸)	①物価高騰・円安の影響などで工作機、木工機の製造業界が低迷している
税理士	①仕入価格高騰による限界利益率の圧迫
玩具(販)	①原材料費高騰により各社値上がりが激しい
梱包資材(卸)	①為替の変動が激しく目測が立たない。
祭用品(小)	②人手不足で物が作れない。
社会保険労務士	②育休後に職場復帰し易いよう法改正されたこともあって育休申請は増えている。だが両親共に育休取得するパパママ育休プラスにはなかなか至らないようだ。
ディスプレイ業	②人材不足や売上低迷の中、現スタッフのモチベーションも低下しているので、苦しいが4月より賃上げをした。
社会保険労務士	②賃上げに対し、業界の今後の見通しが不透明過ぎるため、組合からの要求通りの回答ができていない。
警備業	③警備業界でも、関係省庁への申請等もデジタル化が進み、また、法定教育等もeラーニングを活用したものとなりつつあります。業務の効率化が進んでいます。
茶(加・小)	④関税にも負けず、海外市場に未だ抹茶がとても需要があり、緑茶生産者が抹茶原料の製造も取り組む動きが増す。
木製品(製)	④米国輸出時に州によっては荷受人からの今まで無かった提出書類を求められる事が多くなった。
事業協同組合(鉄)	④トランプ関税による関税不況を警戒して企業、家計の景況感が悪化し消費の減速リスクも高まりつつある。設備投資も様子見姿勢である。
事業協同組合(ものづくり)	④米中の関税問題が不透明な中、日本についても半導体関連の影響により、生産調整があるのではないかととの情報がある。
税理士	⑤大型連休を利用して休みも含めて自らの経営を見直すとの意見があった。

以 上